

## 卒業式服（アカデミックガウン）提案

【ご意見・ご要望】(投稿日:2024年2月21日)

この度は、卒業式の伝統と品格を高める提案をさせていただきたく、ご連絡いたしました。

京都大学は、多様な学問分野で卓越した教育と研究活動を展開し、国内外から高い評価を受けています。

しかし、現在、卒業式においては特定の式服(アカデミックガウン)がなく、学士課程の学生にとっては問題ないかもしれませんが、修士や博士などの高度な学位を目指す学生にとって、将来的に国際的な学術会議や研究活動に参加する際、自身の出身校を象徴するガウンを着用する機会があります。

その際に、独自の式服を持つことは、学術界における私たちの大学のアイデンティティと誇りを示す重要な機会になります。

また、アカデミックガウンを卒業式に導入することは、以下のような多くの利点があります。

1. 伝統と尊厳の象徴: アカデミックガウンは、学問への尊重と儀式の重要性を象徴し、式典をより格式高いものにします。

2. 卒業生の結束感を促進: 共通の式服を着用することで、学生間の一体感と誇りを高めることができます。

3. 国際的な認知度の向上: 外国の大学との共同研究や交流の場において、独自のアカデミックガウンは大学のブランドを際立たせ、国際的な認知度を高めることに貢献します。

現在、東京大学や筑波大学をはじめて研究活動しっかりやってる大学でも、当校の独自のガウンをもっているんです。

やっぱり、国際接近するため、アカデミックガウンが必要だと思います。

このような背景を踏まえ、卒業式におけるアカデミックガウンの導入を心より提案いたします。この件について、さらに詳細な話し合いを進める機会をいただければ幸いです。

ご多忙のところ恐れ入りますが、この提案に対するご意見やご指導を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

【回答】(回答日:2024年3月4日)

(回答部署:教育推進・学生支援部教務企画課)

ご意見ありがとうございます。

京都大学では、アカデミックガウンに代わるものとして、学位ストールを作成し利用できるようにされています。以下のページを御覧ください。

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/campus-event/ceremony/stole>